

にちえん  
日塩有料道路延伸事業 ( 龍王峡ライン )

受賞機関 栃木県  
栃木県道路公社

はじめに

日塩有料道路は、全国でも有数の観光拠点である「鬼怒川温泉郷」と「塩原温泉郷」を結ぶ観光道路である。

また、国道121号などを結び、国際的な観光地である日光と代表的な高原リゾート地である那須高原をつなぐ重要な役割も担っている。この道路の沿線にはスキー場やゴルフ場があり、さらにこの地域は龍王峡に代表される景勝地になっている。

しかしながら、行楽・スキーシーズンなどでは、国道121号との交差部等で交通渋滞をひきおこし、快適な走行が出来ない状況にあるほか、地域住民も不便をきたしていることから、これらの課題を解消するため日塩有料道路を延伸した。

事業概要

- 道路名：主要地方道 藤原塩原線
- 事業期間：平成10年度～平成13年度
- 事業延長：2,800m
- 事業費：9,310百万円

事業の特徴

計画にあたっては、事業地が「日光国立公園」の特別地域であることから、全線の約50%をトンネル・橋梁の立体構造とし従来環境の保全に配慮した。

施工にあたっては、道路周辺にオオタカ・クマタカの営巣地があるため、繁殖期の対策として、工事中の騒音や振動を工程組み替えや工法の変更により対応した。また、サンショウウオや両生類の生息環境を再現した池、猿の餌にならない種子の配合によ



鬼怒川を渡る龍王峡大橋

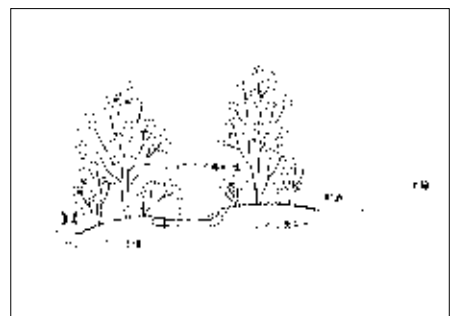
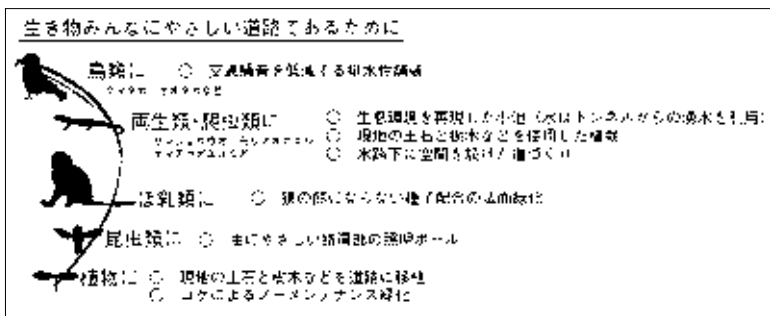


動物の生息保全を図る池

る法面緑化、昆虫類に配慮した道路照明、発生土石・樹木・苔を利用した修景工等により現生態系への影響を最小限に止めた。

工事は、従来工法を採用しているが、それらが一体となって環境にやさしい「龍王峡ライン」が完成した。

受賞賛助会員 (株)大林組、川田建設(株)、川田工業(株)、東亜建設工業(株)、日本舗道(株)、(株)間組、(株)宮地鐵工所



爬虫類や両生類の池の構造図